

## ★非線形問題研究会 (NLP)

専門委員長 高橋規一 副委員長 黒川弘章

幹事 山内将行・木村貴幸 幹事補佐 木村真之・島田 裕

日時 5月10日(金) 13:00~17:40

11日(土) 10:00~14:15

会場 ホルトホール大分(大分市金池南1-5-1. JR大分駅から徒歩2分. <http://www.horutohall-oita.jp/access/>)

TEL〔097〕554-7799 加藤秀行)

### 議題

#### 10日

1. 恒常暗条件下におけるラット海馬内脳波と概日リズムの関連性 ○重本昌也・夏目季代久(九工大)
2. ロボットの環境地図作成時, ロボットが間違った行動をした時のヒト脳波の研究  
○中村健太郎・夏目季代久(九工大)
3. スパイク間隔時系列を用いたニューラルネットワークの構造推定  
○澤田和弥(東京理科大)・島田 裕(埼玉大)・池口 徹(東京理科大)
4. Increasing LFP theta power reflects protecting motor plans from an interruption in primate motor areas  
○Ryosuke Hosaka (Fukuoka Univ.)・Hidenori Watanabe (Tohoku Univ.)・Toshi Nakajima (Asahikawa Med. Univ.)・Hajime Mushiake (Tohoku Univ.)
5. リカレンスプロットの閾値変動による非線形時系列信号の特徴抽出  
○金丸志生・小川徳紀(東京理科大)・島田 裕(埼玉大)・池口 徹(東京理科大)
6. 重畳リカレンスプロットによる共通入力再構成に関する一検討 ○野村亮太・池口 徹(東京理科大)
7. 周期的な境界を有するバウンディングボール系の非線形特性  
○軽部 周(大分高専)・稲葉直彦(明大)・高坂拓司(中京大)
8. グラフ的シュタイナー木問題におけるカオスニューラルネットワークの発火率と解探索性能の関係の調査  
○藤田実沙(東京理科大)・木村貴幸(日本工大)・池口 徹(東京理科大)
9. グラフ距離を用いた楽曲構造の解析 ○毛 福佳(東京理科大)・島田 裕(埼玉大)・池口 徹(東京理科大)
10. 強制項を持つ遅延 Duffing 方程式の厳密な周期解の精度保証付き数値計算を用いた存在証明 大石進一(早大)

#### 11日午前

1. 異なるネットワーク構造に対する情報拡散に関する一検討 ○宇戸 龍・青木俊親・木村貴幸(日本工大)
2. ソフトな制約付き自転車再配置問題に対する解法の研究 ○對馬帆南・松浦隆文・木村貴幸(日本工大)
3. GAN(敵対的生成ニューラルネットワーク)を用いた擬似為替レートの生成について  
○中根混稀・高田宗樹・平田隆幸(福井大)
4. 認知科学の非線形問題—脳室内モバイル神経細胞ネットワーク仮説— 得丸久文(著述業)

#### 11日午後

5. 3つの結合遅延を持つ遅延結合発振器ネットワークに生じる振動停止現象の安定性解析  
○河野寿明・杉谷栄規(茨城大)
6. 有向グラフ構造を持つ遅延結合ベルヌーイ写像系にカオス同期を生じさせるパラメータ設計  
○飯塚哲也・杉谷栄規(茨城大)
7. メキシカンハット型ポテンシャル加振系のカオス拡散 富永広貴(佐賀大)

☆NLP研究会今後の予定 [ ]内発表申込締切日

6月7日(金)~9日(日) まちなかキャンパス長岡〔締切済〕テーマ:一般

### 【問合先】

木村貴幸(日本工大)

TEL & FAX〔0480〕33-7597

E-mail: tkimura@nit.ac.jp